

## 市民と行政の協働による地域づくりの推進 (愛媛県西予市)

### 取組概要

平成23年度から市内の旧小学校区域 (27区域) で地域づくり組織を設置し、小規模多機能自治の推進を開始するとともに、地域づくり交付金事業(平成28年度からは手上げ型交付金事業を追加)を開始。

また、公民館の在り方等を見直し、地域づくり活動センター化に向けた検討を行い、令和5年度からセンターの運用を開始した。

### 取組の効果

西予市版の地方分権制度を市内へ導入し、RMO設立に対し人材面と財政面の支援を行ったことで、市民と行政の協働によるまちづくりの推進だけでなく、地域おこし協力隊の支援団体が増加し、個人事業主型の取組も増え、卒業後の高い定住率につながった。

また、基礎型交付金及び手上げ型交付金を地域づくり組織へ交付することで、地域に応じた課題の解決や次世代の育成につながり、地域主体の地域づくり活動の活性化に寄与した。

### 創意・工夫した点

地域づくりをより活性化するため、行政では、センター主事として係長級以上の中核職員を配置、RMOでは、地域が自ら地域任用職員を雇用。

また、地域づくり組織が安定的に活動を続けられるよう「地域版ふるさと納税制度」を創設。

### 他団体へのアドバイス

地域を活性化するための地域づくりに、地域運営組織は必要不可欠です！  
地域運営組織が安定的に運営していくための人的・財政的・伴走支援を行い、協働による地域づくりを推進しましょう。

人口 34,439 人 (R6.1.1現在)

担当 まちづくり推進課



手上げ型交付金を活用したインターンシップ



狩江地域づくり組織が活動支援した  
地域おこし協力隊の取組